

# 万葉線新聞

万葉線とまちづくり

発行日 2020年9月27日  
 発行者 日新小5年 宮崎春仁

## 万葉線をテーマにした理由

鉄道新聞は3年生で『えちぜん鉄道』4年生で『福井鉄道』に取り組んでみました。同じ北陸地方の民鉄をテーマにして、民鉄がふるさとに貢献していることや、民鉄の未来、新型コロナウイルスと共生する新しい生活様式の中での役割を調べてみよう、と考えました。

## 万葉線とまちづくり

日本では、富山市で富山ライトレールがコンパクトシティの基幹交通として2006年に開業しました。富山ライトレールでは、1日3000人程度まで減っていた利用客が開業後は5000人以上に回復しました。その中でも60代、70代の車を使わない年齢層の利用が特に伸びています。

万葉線も、半数の車両は最新式のライトレール型で、富山市をモデルとして『ドラえもん』『大伴家持』をキーワードにまちづくりの中心になる交通機関だと思っています。

## ぼくの好きな車両

### 1位 ドラえもん ترام

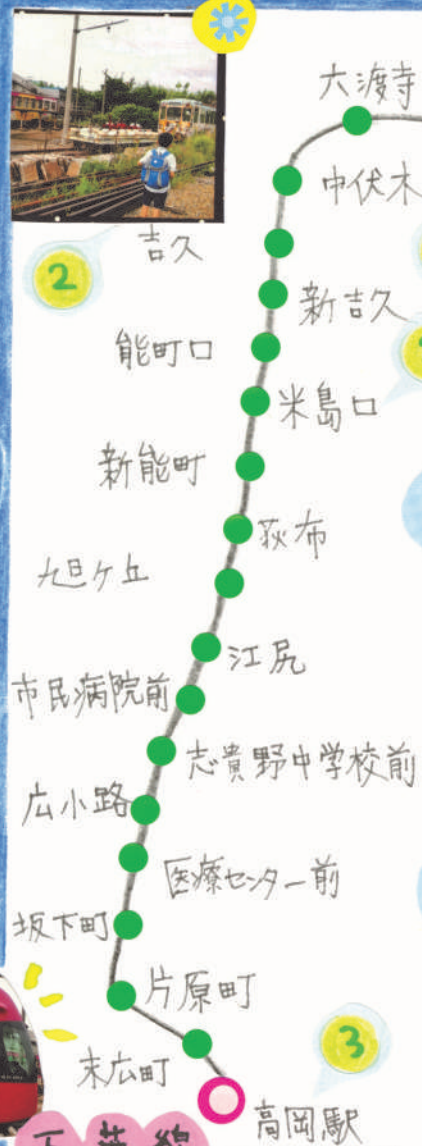


車両の正面にドラえもん、車内にもキャラクターが描かれていて、とてもワクワクしました。

### 2位 しまいトラム

車内アナウンスが新漆出身の『せ川志の輔』でとてもおどろきました。全ての駅のガイドがあり、とてもユニークで面白かったです。

### 3位 レトロな電車



## LRT 何?

『ライト・レール・トランジット』の略語。次世代型路面電車と訳されています。今までの路面電車に比べ、車両の床が低く、高齢者の乗り降りが楽にできます。

## 万葉線

- 高岡市～越ノ湯を結ぶ12.8kmの路面電車
- 25駅
- 昭和26年4月1日開通

## ドラえもんポスト

高岡銅器で造られたポスト。ドラえもんポストに投函するとドラえもんの消印が押印される。ぼくの弟の誕生日(消印日)のカードを送りました。ドラえもんの消印も見てとても喜んでくれました。



たくさんのグッズがあり、家族中で楽しむ感じました。家族で万葉線に親しむことにより万葉線への愛着がわき、万葉線がまちづくりの推進力になると思います。

ぼくのお気に入り万葉線のパーパークラフト電車  
 車内でFree Wifiが使えて便利でした。



## 編集後記

今回、万葉線とまちづくりについて調べてみて、富山市や宇都宮市のような地方中核都市だけでなく、高岡市などの高齢化が進む地方都市でもLRTはまちづくりに効果があることがわかりました。

今年7月に第三セクター鉄道等協議会が寺社巡りで印を集める御朱印帳にちなみ、『鉄印帳』を始めました。ぼくも高岡駅で鉄印を手に入れました。新型コロナウイルスの時代に地方を見直し、地方を活性化するため鉄印もとても良い試みだと思っています。

